

第4回 観光戦略実行推進タスクフォース

文化的資源の観光活用について
～高野山での取組～

2016年7月26日
高野山無量光院僧侶
クルト巖蔵

いつの季節も壮観です! 高野山は1年365日いつでも訪問できます





石の目印の道：町石道

「紀伊山の聖地と参道」がユネスコに登録されて以降、九度山から高野山への道は高野山の若い起業家によって、外国人旅行者向けに整備された。看板は日本語と英語で書かれている



高野山の入り口、大門 2つの守護神 阿形と吽形



壇上伽藍 寺院僧団、高野山の道場 壇上伽藍の神道神社の前で仏教 経典を暗唱する仏教徒たち



金剛峯寺 真言宗総本山

宿坊 ー 寺院旅館 ー

宿坊では、以下のサービスを提供しています。

- ・ 寺院への宿泊
 - ・ 僧やサービススタッフによるベジタリアンミール（夕食、朝食）の提供
 - ・ 朝の儀式（回向：火の儀式や供養を含む、集団瞑想）
 - ・ 写経（宗教や瞑想活動として経を写すこと）
 - ・ 阿字観（座禅）や月輪観（座禅）を通じた瞑想（一部の寺のみ）
- ・ リクエストに応じて様々な言語で受講できる仏教セミナー
このサービスは、専門スタッフによる対応となります
- ・ 多くの外国人旅行者が利用する寺院では、最低限の指示を英語で行う僧侶が必要
- ・ 多くの宿坊では、ゲストのリクエストに応じ、ヨガや書道、音楽セミナーなどに利用できる特別な会場を提供しています

宿坊の一例：無量光院





僧が客人へ茶を出す様子



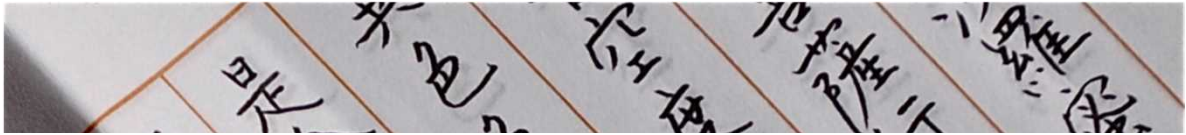
客人がアートスペースのある
日本式の部屋（床の間）でくつろぐ様子



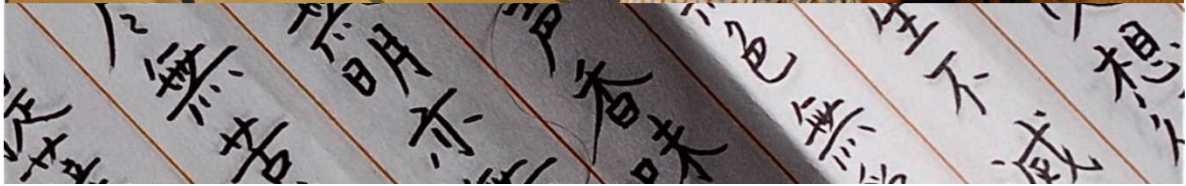
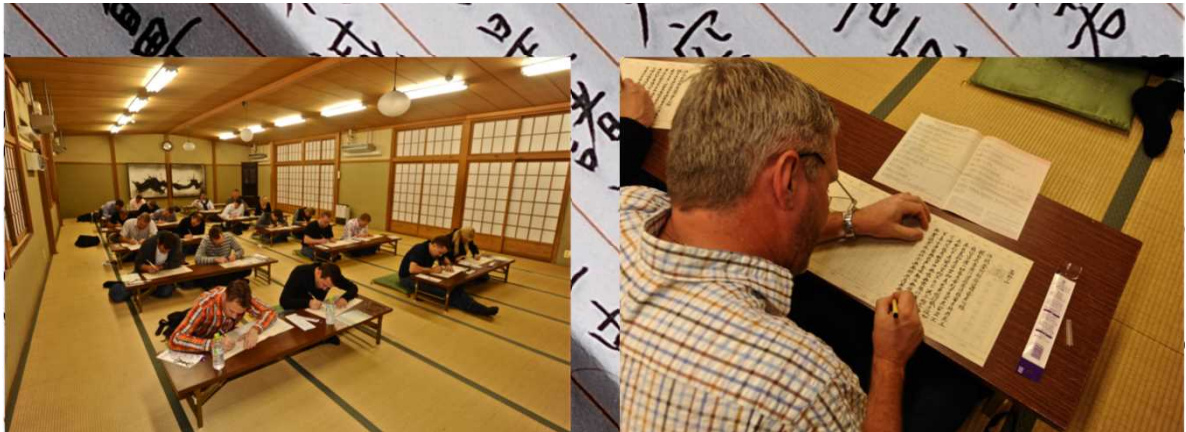
客人が精進料理（仏教徒の菜食）
を楽しむ様子



朝の儀式（集団瞑想）の様子
参加した誰もが忘れがたい知覚体験を得る



写経：経を写すこと 精神の平穏を確立するための稽古の様子



真言宗の体験 阿字観と月輪観を用いた瞑想の様子



高野町における観光協力体制と 4つのグループ、およびそれぞれの事業

金剛峯寺真言宗総本山

メンテナンス：寺院への道、寺院周辺の公衆トイレや駐車場、
バリアフリー環境

サービス： 真言宗信者への情報提供

マスメディア：マスメディアに対する許可・援助

PR： 新たな信者の創出に向けた情報提供
一般仏事の情報提供

高野山宿坊協会

サービス：旅行者等の受入、宿坊希望者への案内や音声ガイド、
自転車等の予約

代理店：旅行代理店としての活動；宿坊（宿泊業）販売、
新たな宿泊商品の造成

PR：パンフレットの作成、HPの作成、イベントの作成や参加、
観光セミナーやフェアへの参加

高野山の各事業者

制作：高野山製商品の製作
例) お香、天然薬品、手作りスイーツ等

PR：高野山の一般向けPR

町、地域、県、国

建設や維持の例：通り、駐車場、ごみの管理、トイレなど

旅行事業：県のプロモーション、異なる地域間における設備の
情報伝達、日本及び諸外国の案内やPR、旅行者向け
セミナーやフェアへの参加、旅行代理店や
マスメディアへの援助や案内、多言語でのHP作成、
旅行代理店やジャーナリスト向けファムトリップの造成

国際的な情報やオリエンテーション (多言語での作成)

Welcome! Willkommen! Bien venue!
Bien venidos! Benvenuto! ยินดีต้อนรับ

案内リーフレットは、金剛峯寺、宿坊ネット、市役所や県で
発行されている



一般的なPR・宣伝を超えて

・写真展と写真集

◇2つの山

日本の写真家がスイスの山の写真を撮り、スイスの写真家が高野山と熊野古道の写真を撮影
写真展の実施と写真集を作成

◇サンティアゴ・デ・コンポステーラと熊野古道の巡礼路

スペインの写真家が環境等のアート写真を撮影
写真展をスペインと日本で実施、写真集も作成

◇高野山

高野山出身の写真家である長坂氏によるアートフォトグラフィー
展示会の実施とカタログ・本を作成



・ 仏教アート展示会とカタログ

◇ 空海と高野山

高野山の宝物館にある高野山仏教アートの国宝を見せるべく、2年をかけて日本各地で展示会を実施

◇ 高野山の神聖な宝物

ホノルルアートアカデミーミュージアムにある、高野山真言宗の芸術品の展示会実施やカタログ作成



・ 文学

◇ 夜明けの修道院（フランスの小説）

19世紀の明治維新の間、高野山で修行をつみ、教えと仏教の実行について調査するため、インド、ネパールそしてチベットへ行った高野山真言宗の僧侶についての物語

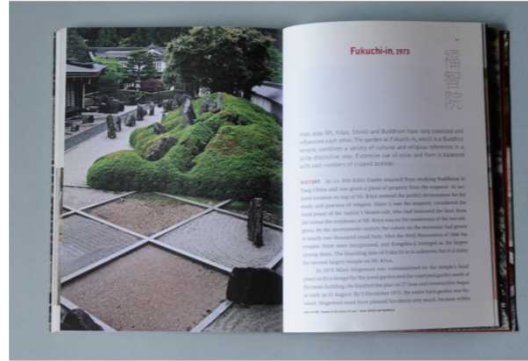
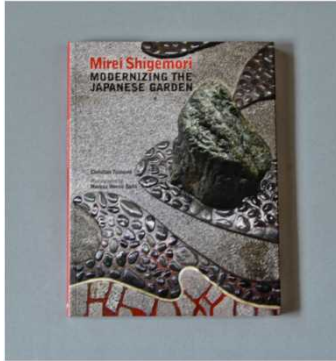


・庭園

◇重森美玲：現代日本庭園

現代日本庭園の写真およびテキストブック

高野山にある3つの宿坊の庭園は重森氏によって作られた



・食

◇高野山精進料理（日本語のフォト/テキストブック）

高野山真言宗総本山によって作成



・音楽

◇コンサートホール等での声明（しょうみょう）パフォーマンス

高野山真言宗には、毎年世界中で声明コンサートを行う2つの声明グループがある

音楽CDやビデオを制作



都市景観

高野山が世界文化遺産として登録された後、高野山の町自体が町全体の景観の重要性に気づいた。市役所は、町の景観に気を遣い、またチェックした。これには、建築物としての家屋や通り、日本語や英語で書かれた看板やごみの管理、公衆トイレや応急処置などの公共サービスも含まれている。



歩行者専用レーンのある
バリアフリー歩道



無電柱化が進んだ道路

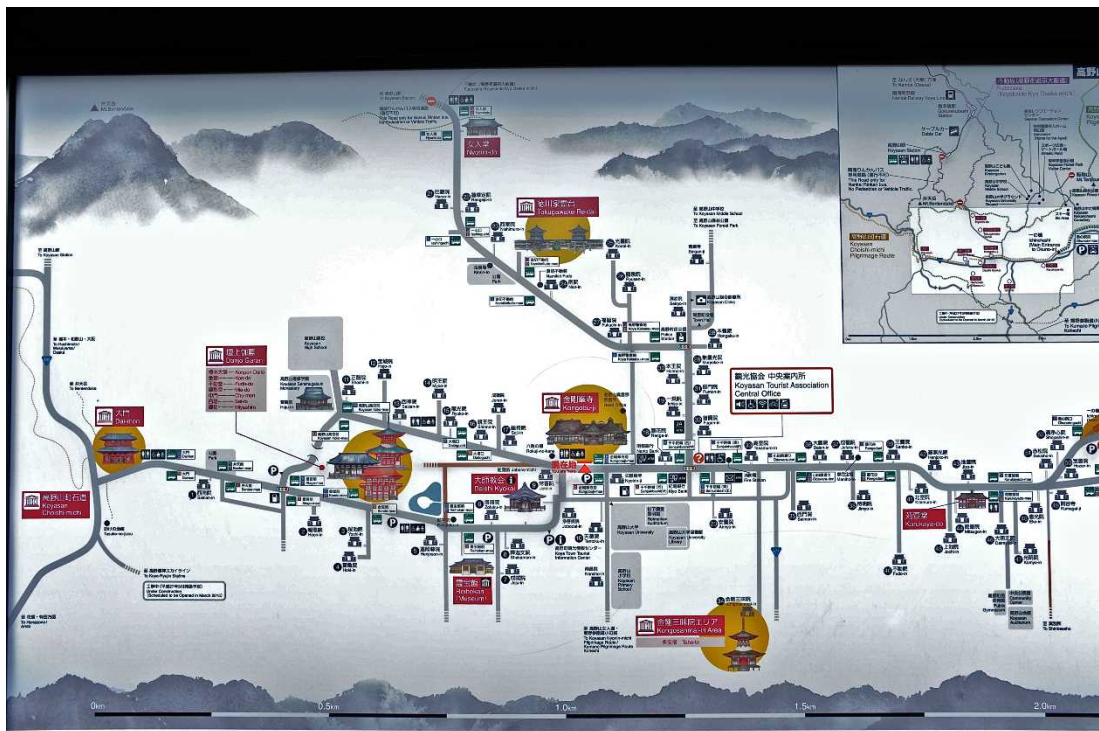


バリアフリー対応の公衆トイレ





金剛峰寺入口前のトイレ付休憩所の様子



日本語と英語で書かれた案内版

高野山への公共交通： 南海電鉄



南海とおもてなし

優れたデザインの車両とサービスを提供する南海鉄道は、関西空港と大阪難波を結んでおり、高野山や和歌山市へもアクセス可能。南海の駅員・乗務員はお客さまサービスについても十分な指導を受けている。

南海はお客さまの要望に柔軟に対応可能。高野山への旅行者が増加するにつれ、車内アナウンスも変更した。今日、高野山への電車、ケーブルカーでは英語とフランス語がアナウンスの共通語になっている。高野山のバスでは、日本語、英語、フランス語でアナウンスが行われている。運転手については英語を話せないものもいるが、宿坊への案内は可能である。アナウンスでは、文化や観光に関する情報も提供されている。

高野町観光協会の4会員は相互に連携しており、旅行者の情報を共有し、お客さまサービスの向上に役立てている。

南海鉄道のPR活動は高野山にもよい影響を与えている

高野山とその遺跡の季節の写真を載せたマニフェストは、関西空港、伊丹空港、駅、大阪・京都・奈良を行き来する電車・バスなどで見ることができ、それを見た観光客は高野山の美しい景色を見に行きたくなる。

高野山異文化交流ネットワーク（KCCN）



松山典子さんと児玉香織さんは高野山が世界文化遺産にノミネートされた後、NPO法人「高野山異文化交流ネットワーク」の前身である無料通訳ガイドクラブを設立しました。このクラブは、外国人へ特別なサービスを提供することの重要性に理解のある一般人によって構成されました。彼らは高野山の豊かな文化を外国人旅行者へ説明出来る日本人ガイドを探しました。現在この組織は高い人気を誇り、専門的に組織されています。20人の文化や専門性背景の異なるメンバーが、主に英語で高野山のガイドを行っています。



高野山のプロモーション

観光開発向けに霊山を売り込むには、繊細なアプローチが必要

厳かで精神的で文化的な雰囲気を守ることもちろん大事だが、一方で経済的な生き残りや、そこに住む人々や働く人々の生活を向上させるために、持続可能なツーリズムも必要。高野山観光において協力している4つのグループはそれぞれ異なる興味やアプローチを持っているが、生き残るためには協力が必須である。

真言宗金剛峰寺総本山は・・・

○興味

- ・ 高野山の神聖で精神的な側面を保護
- ・ 宗教的、精神的な活動の場として山をプロモーション
- ・ 真言宗信者になるための興味を喚起
- ・ 伝統的な宗教儀式やサービスを維持
- ・ 僧や尼向けの訓練や教育の場として山を維持
- ・ 在家向けの啓発の道を修練・体験する可能性を提供（写経や瞑想等を通じ）
- ・ 仏教や弘法大師空海の教えに関連した文化、科学、精神的なイベント開催を促進（弘法大師空海は高野山真言宗の創設者）

○プロモーション

- ・ 日刊紙やテレビ、毎年の宗教的なイベント時に発行される真言新聞等を通じ情報を発信
- ・ 空海の誕生日や青葉祭りなど、仏教式典実施時に世界平和創造、祖先への追悼、戦争や自然災害の被災者への祈祷を実施
- ・ 高野山や空海に関連した記念祭を実施
- ・ 地域性への自覚を促すような、精神的な環境に合ったコンサートやパフォーマンスの実施
- ・ 高野山とその文化の正しく敬意ある表現の為のメディア支援の実施

(一社) 高野山宿坊協会は・・・

- ・ 様々なメディアを通じプロモーションを展開
- ・ 町自体やその文化をプロモーションするために町や県と協力
- ・ 日本人や外国人向けの旅行商品を造成

- ・ 間接的な宣伝に寄与するクライアント関連サービスの創出
- ・ 英語やフランス語やイタリア語など、日本語以外のサービスを展開

高野山の事業者や小売店主は・・・

- ・ 様々なメディアを通じ自身の商品を宣伝
- ・ 市庁舎や宿坊協会と協力しイベントを造成

高野山の町、地域、県、そして国は・・・

- ・ 和歌山県は県の観光部門を通じ、下記のようなプロモーションを実施
 - ◇ 県の魅力についての観光情報素材を公表
 - ◇ 新聞やテレビ等を通じプロモーション
 - ◇ トラベルフェアや観光セミナーに参加・関与
 - ◇ 旅行会社やジャーナリスト向けのファミツアー実施
 - ◇ 旅行会社を訪問
 - ◇ 交通会社に特別チケットを作るよう依頼

観光セミナーについて

- ・ 過去パリやフランクフルト、ロンドン等で実施
- ・ セミナーのスピーカー例
 - ◇ 関西空港会社マネージャー
 - ◇ 南海鉄道やJR
 - ◇ ホテルや旅館の代表者
 - ◇ 能や歌舞伎等、日本の伝統芸能のマネージャー
 - ◇ 高野山宿坊のセールスマンなど、地元の人々とともに和歌山自体を体現する観光部門の人々



観光セミナーの様子



ファミツアーの様子

旅行会社訪問について

複数の旅行会社を順次訪問し、観光情報素材を提供するとともに、地域の観光開発データを収集

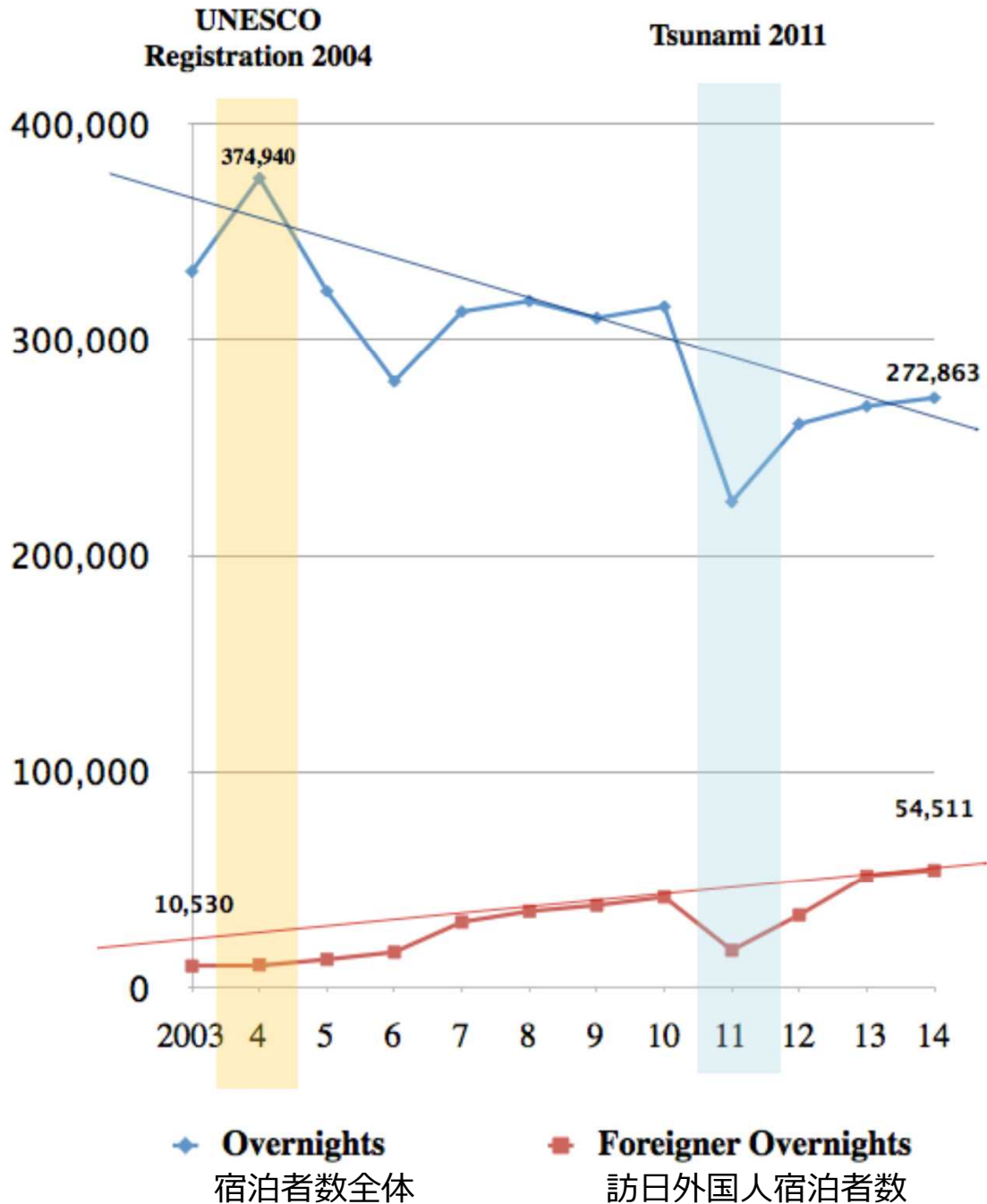


これらの活動の結果・・・

- ・ 旅行会社の個々のニーズをサポート
- ・ エリア内を快適に旅行できるように、公共交通情報を発信するホームページを作成
- ・ 電車とバスの時刻表のWEB版を作成
- ・ ローカルエリアにおけるより良いバスサービスの提供など、観光地域間の各公共交通機関の利便性が向上
- ・ 電車とバスを組み合わせた特別割引パスを作成
- ・ 開発中の観光地域において、外国人旅行者の受入環境を整備
 - ◇日本語と英語の案内標識
 - ◇小さな地元のゲストハウスに外国人旅行者を迎え方を指南
 - ◇メニューカードや行動サインなどの日本語と英語の情報をゲストハウスに提供
 - ◇地元の人々への外国人旅行者の迎え方やサービスの仕方の教育を実施
 - ◇英語を話す旅行ガイドの育成
 - ◇ローカルエリアにおける旅行情報の提供促進

高野山の宿泊者数

Overnights in Koyasan



Tendency: Overnights decrease
Foreigner guest overnights increase
Foreigner guests make 20 % of overnight

傾向：宿泊者数全体は減少傾向

訪日外国人宿泊客数は増加傾向

訪日外国人宿泊者数は宿泊者数全体の20%を占めている

提言

～高野山の成功事例を 他地域に広く展開するために～

1. 外国人旅行者目線での文化財および自然資源の評価
2. 地域の資源や特徴の見える化
3. 外国人旅行者の受入環境整備
例えば
 - 日本語／英語併記の標識やメニュー表
 - 日本語／英語をともに話せる現地ガイド
 - どのように観光客と交流するか、地元の人々への啓蒙
 - 観光地間を結ぶ交通サービスの改善
4. 外国人旅行者を惹きつける商品の開発
サイクリング、ウォーキング、ハイキング 等
5. インターネットなどによる情報入手の容易化
6. 旅行代理店やガイドブックのライターを対象とした広報活動
7. 異なる文化と自然を経験できるよう、有名な観光地とあまり知られていない観光地を結びつける
8. ファムトリップが、最もよいPR活動

※ファムトリップとは、観光地の誘客促進や外国人観光客拡大を目的に、旅行関係事業者を対象に現地視察をしてもらうツアー。